

なぎと便り



第46号

人を尊び

命を尊び

個を敬愛す

新年のご挨拶



施設長 林 直諒

あけましておめでとうございます。昨年世界で争い、殺戮が次から次へと収束することなく連続し、多くの人々が亡くなり、病に倒れ、貧困のつばに飲み込まれて行きました。さらに、人間自ら作り出した自然環境の歪みが気象異常となって疾病、飢餓を生み出しています。自然と破壊すれば、そのしっぺ返しを受けます。多くの禍根は、人類の限りない欲望に基づくもので、世に限度あるうちにはよいのですが必要以上に歯止めがなくなると人類消滅です。そうなるのは痴(おろか)なことです。また感情の動きは突然生ずることがあります(忽然念起)。自己破滅にいたることもあり。今年はやかな気分です。今年に変わらぬ指導のほど、よろしく願います。

新年のご挨拶

看護課長 山本 悦子

明けましておめでとうございます。「ふれあいの渚」ご利用者の皆様、そしてご家族の方々にはお健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。昨年は、社会情勢から考えますと決して明るい話題に沸いた年ではなかったと思われ。そのような中で、改めて人と人との関係の大切さ、家族関係の重要性など実感させられた一年でした。当施設としても、自立支援を目標に、多少なりとも家庭的な環境を提供することが出来ればと考えております。日々の健康管理、身体介護、リハビリやレクリエーション、月の行事などふれあいの渚の職員が一丸となってよりよいケアサービスを提供できるように日々努力してまいります。結びに、皆様のとりまして実り多く、健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



クリスマスキャロリング



12月19日(金)毎年恒例となつている茅ヶ崎看護専門学校の学生さんたちによる、クリスマスキャロリングが行われました。今回は例年よりも大人数の学生さんたちが来て下さり、利用者様も喜んで下さいました。手拍子でリズムを刻む方、一緒に口ずさむ方、孫の成長を見る様な微笑ましい表情をされる方など、思い思いのクリスマスを通して過ごされたのではないでしょう

お正月作品紹介

新作のお披露目です！
 手工芸の集団リハビリにて、9月から作り始めたモザイク画の大作が完成しました！
 今年の干支であるヒツジと、縁起の良い紅白のダルマが融合したイラストとなっており、モコモコした羊様・・・！
 来所された利用者様や家族様にも見て頂けるよう、1階の食堂前に展示しておりますので、施設にいらした際には是非ご覧になり、触れてみて下さい
 『お花紙を丸めて貼りつける』単純なように思われますが、均一に丸める指先の器用さと、根気のいる大変な作業です！
 今年も様々な作品作りに取り組みしていく予定です。次回作をお楽しみに！



ハロウィンパーティー開催

10月30日に3階でハロウィンパーティーを行いました。
 「きもちわるーい」や「こわーい」などの声もちらほら聞かれましたが、職員・利用者様ともに仮装を楽しみ、最後はみんなで「トリック・オア・トリート!」。良い笑顔も沢山見せて頂きました。

利用者様と仮装を楽しみました



職場体験

11月10日・11日の2日間、通所リハビリに中島中学校の学生さん2名が職場体験に来られました。慣れない職業体験に学生さんたちは戸惑いもありましたが利用者様とのコミュニケーションを通じて次第に笑顔も出て会話の弾む様子が見られるようになりました。利用者様も交流を楽しまれました。

編集後記

インフルエンザが流行りはじめています。うがい・手洗いなどの予防をしっかりとしましょう。

